



**2011年 3月期
第2四半期 (4-9月)
決算説明会**

2010年11月8日

石油資源開発株式会社

注意事項

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、その他歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しを示したものです。実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

Copyright: 本資料に含まれるすべての内容に関する著作権は、当社が有しています。
事前の承諾なく、これらの内容を複製もしくは転載することはお控えください。

注: 本資料において 1H,2H はそれぞれ上期、下期を、
(a) は実績数値を、(e) は予想数値を示しています。

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

石油資源開発株式会社 広報IR部 IRグループ 電話 03-6268-7111

説明会の内容

I. 事業の概況

代表取締役社長 渡辺 修

II. 2011年3月期 第2四半期 決算の概要

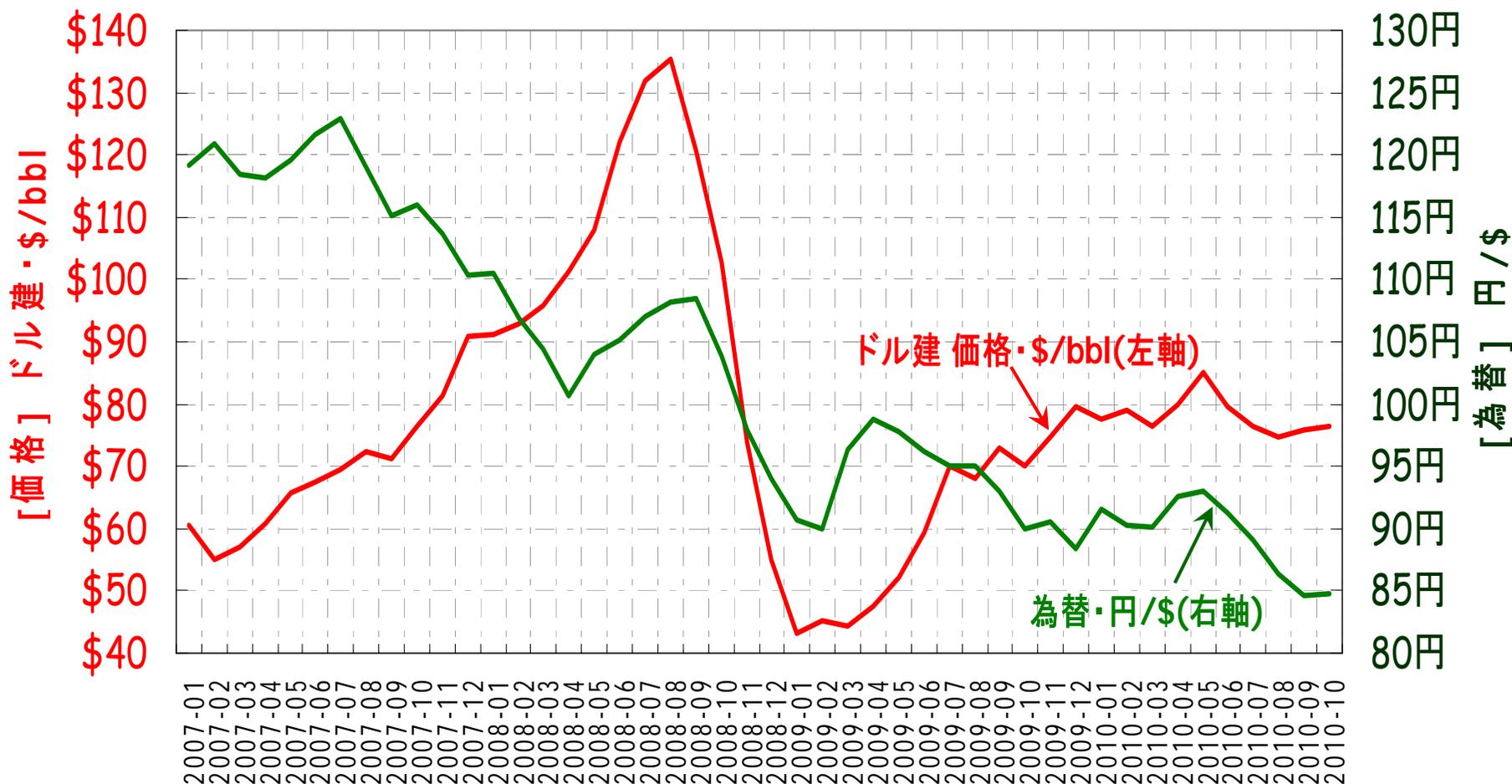
代表取締役副社長 佐藤 弘

III. 2011年3月期 通期業績予想修正の概要

代表取締役副社長 佐藤 弘

事業の概況
代表取締役社長 渡辺 修

原油価格と為替の動き



2010年10月(10/1-10/10)分のCIF価格(速報)

USD 76.49 /bbl 84.82 円/USD

2011年3月期 通期業績予想修正(ハイライト)

単位:億円	10/3月期 実績 (a)	11/3月期 当初予想 (e) 5.14公表	11/3月期 今回予想 (e) 11.5公表	比較増減	当初 予想比
売上高	1,797	1,968	1,923	▲45	▲2%
営業利益	131	132	81	▲51	▲39%
経常利益	232	149	104	▲45	▲30%
当期純利益	179	102	74	▲28	▲28%

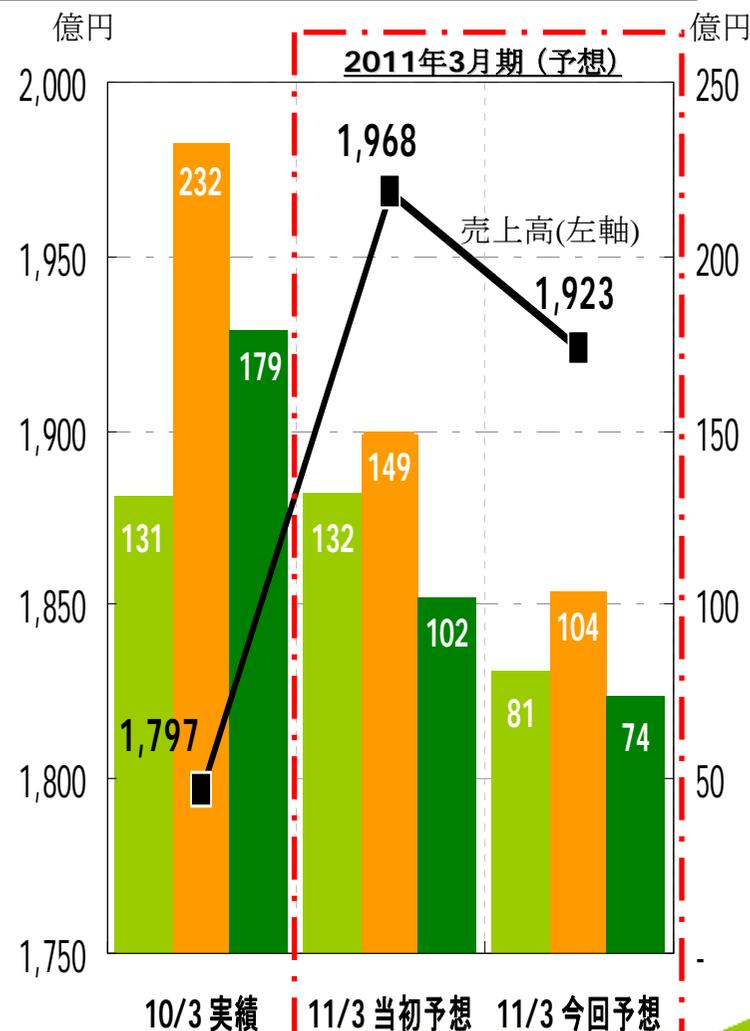
原油CIF価格と為替 (原油CIF: USD/bbl 為替: 円/USD)

原油CIF	67.50	80.00	79.53	▲0.47
為替/USD	92.74	90.00	87.56	▲2.44

ビチューメン価格と為替 (ビチューメン: CAD/bbl 為替: 円/CAD)

ビチューメン	50.15	56.65	49.31	▲7.34
為替/CAD	88.07	85.00	80.00	▲5.00

今回予想	1Q 実績	2Q 実績	3Q 予想	4Q 予想
原油CIF	80.54	79.96	80.00	
ビチューメン	59.37	46.16	45.70	



【業績予想修正のポイント】 「増益要因を+」、「減益要因を▲」で記載

国内原油天然ガス	▲42億円	} 経常利益 ▲45億円
ビチューメン	▲13億円	
探 鉱 費	+10億円	

■ 営業利益(右軸)
■ 経常利益(右軸)
■ 当期純利益(右軸)

国内探鉱 上期実績と下期計画



	坑井種類	掘削深度	11/3月期												備考
			1Q			2Q			3Q			4Q			
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
あけぼの SK-5D	探掘	4,975 m	■												成功
小友 A1	試掘	3,100 m										■			

11/3月期 設備投資計画

[単位:億円]	08/3月期	09/3月期	10/3月期	11/3月期 (通期計画)	2011/3月期 (#2Q累実)
設備投資額	417	309	288	315	113
減価償却費	166	215	232	247	114

■ 11/3月期 主な設備投資項目

□ 国内 設備投資 199億円

北海道

勇払油ガス田 生産設備増強工事(来期へ継続)

新潟県 採掘井 陸上 1坑 掘削

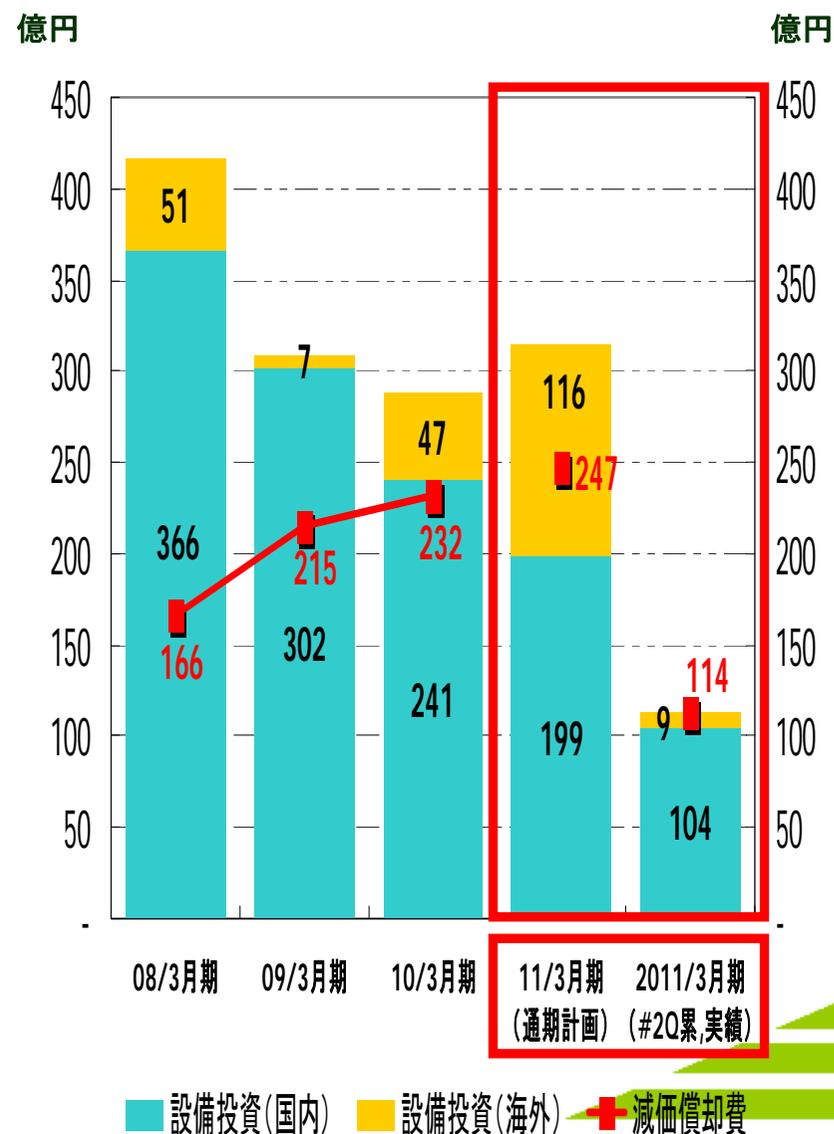
同県内油ガス田 生産設備増強工事(前期より継続)

□ 海外 設備投資 116億円

イラク ガラフ油田 開発

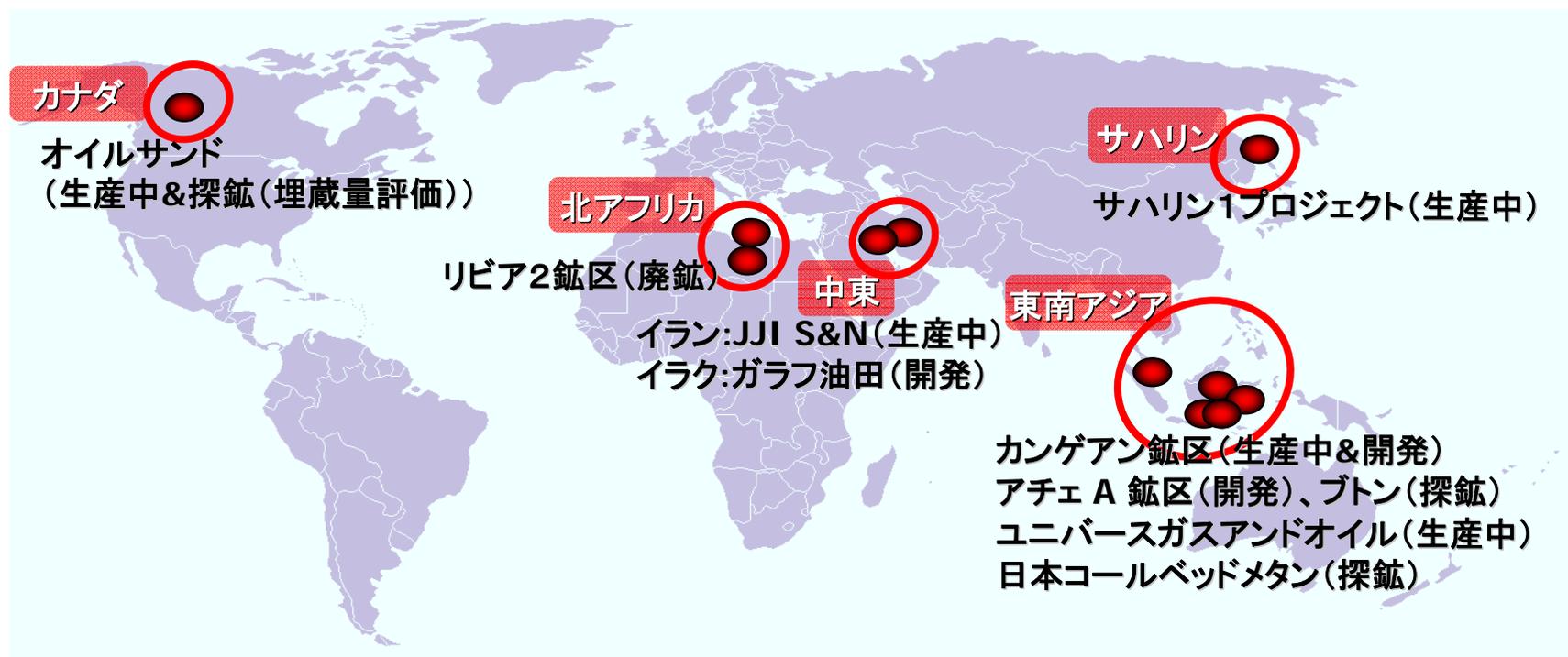
カナダ オイルサンド事業 操業設備改善工事

インドネシア アチェ A鉱区 ガス田開発



海外事業【基本方針】

- 探鉱、開発プロジェクトの適切なポートフォリオ・バランスの構築
- 重点地域を設定し、地域集中戦略を継続
- LNG上・中流プロジェクトの発掘



重点地域

- 連結子会社および持分法関連会社等が権益を保有する鉱区

海外事業現況 ① カナダオイルサンド

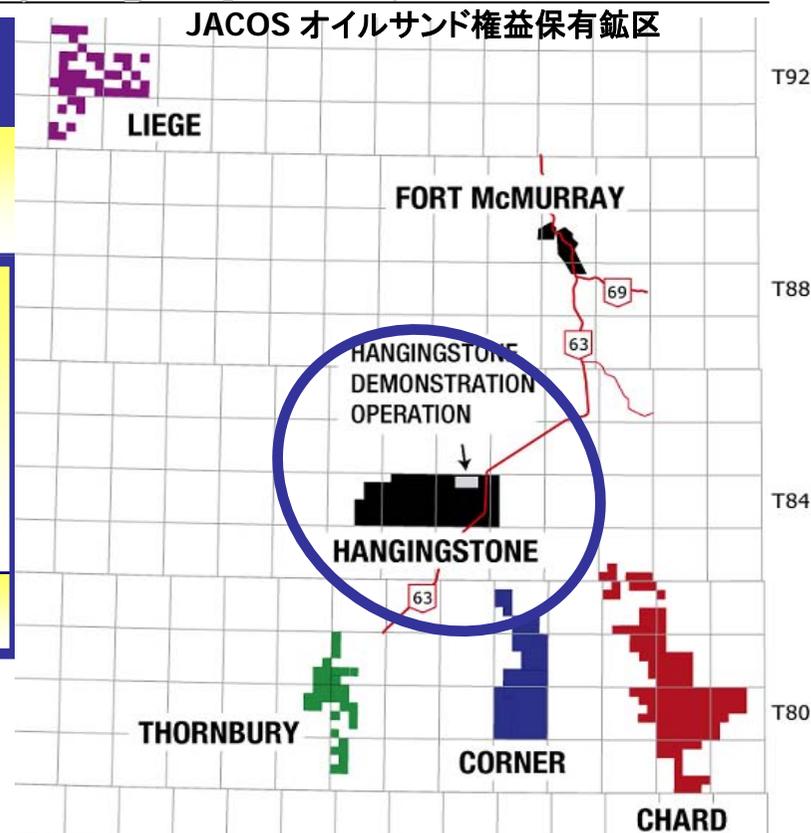
プロジェクト会社 カナダオイルサンド(株)
(CANOS:当社86.64% 出資)

オペレーター **Japan Canada Oil Sands Ltd.**
(JACOS:CANOSの100%現地子会社)

生産中、開発 計画中鉱区	Hangingstone 3.75 セクション 約7,000 - 8,000 bbl/d (2010年9月末累計生産 量:2,300万bbl) 現在 生産中	Hangingstone 未開発地域 拡張開発計画 最大 35,000 bbl/d 規模の追加生産
	権益比率	100%

■ 拡張開発計画 スケジュール

- 2010 4月 開発許可申請
基本設計着手
- 2011 開発許可取得後、最終投資意思決定
2011/2012 冬季 建設工事 着手
- 2012
- 2013
- 2014 年末、生産開始(予定)



■ JACOS が 保有するオイルサンド未開発鉱区
条件付資源量1,717百万bbl (2008年12月末現在)

オイルサンド資源量評価対象鉱区

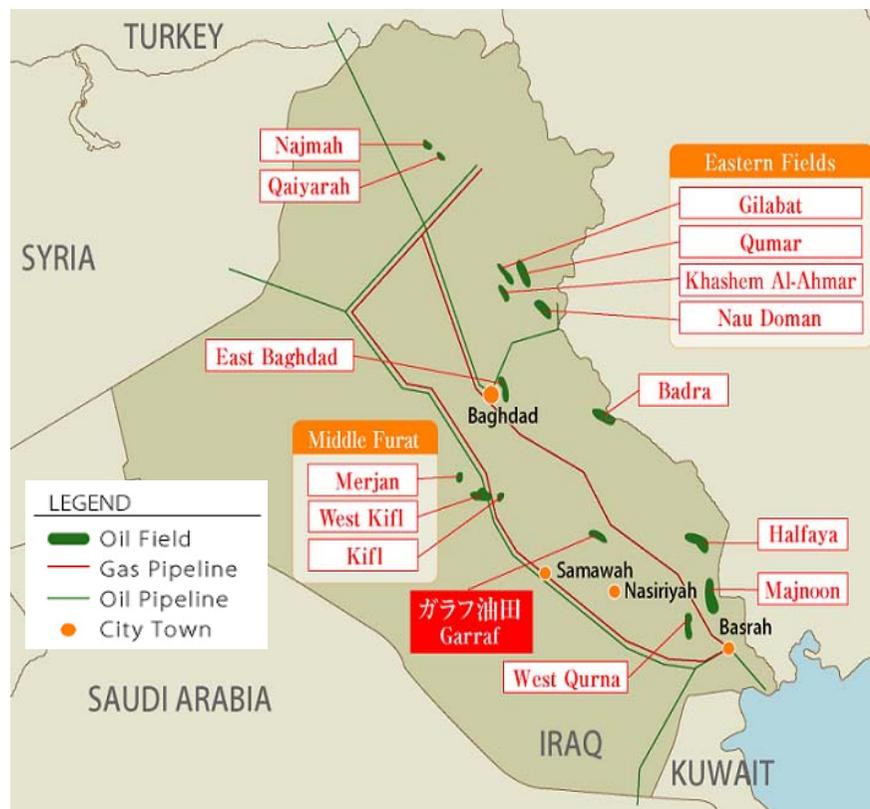
Hangingstone、Chard、Corner、Thornburyの各鉱区について評価を実施。対象鉱区は、単独保有と共同保有からなり、評価対象面積は788.4km²(gross)、373.4km² (net)。なお、Liege鉱区にもビチューメンが賦存しますが、賦存状況から当面開発対象としていません。

海外事業現況 ② イラク

ガラフ油田開発プロジェクト

契約種類	開発生産サービス契約
契約当事者	イラク南部石油公社
契約期間	20年間(最大5年延長可)

コント ラクター	PETRONAS オペレーター	ジャペックス ガラフ	イラク北部 石油公社
資金負担	60%	40%	-
収益配分	45%	30%	25%



2010 契約発効: 2010年2月10日

2011

2012 5万bbl/d にて生産開始

~ 段階的に生産量の引上げ

2015

2016 23万bbl/d の
目標安定生産量に到達

■ 契約期間中 累計生産量
約12億bbl



海外事業現況 ③ サハリン1 プロジェクト

サハリン1 コンソーシアム			権益比率
Exxon Neftegas Ltd.			30%
サハリン石油ガス開発 株式会社 (SODECO)			30%
[経済産業大臣]	[JAPEX]	[伊藤忠商事]	
50.00%	14.46%	14.46%	
[丸紅]	[INPEX]	[伊藤忠石開]	
11.68%	5.75%	3.66%	
ONGC			20%
SMNG-Shelf			11.5%
Rosneft-Astra			8.5%
2005	【チャイウォ 油ガス田】 10月、原油生産開始		
2006	10月、輸出開始		
2007	2月、目標ピーク生産量 25万bbl/d 到達		
2008	1月、累計 1億bbl 達成		
2010	【オドプト 油ガス田】 9月、原油生産開始		

【アルクトン・ダギ 油ガス田】 開発に向け準備中



海外事業現況 ④ リビア 40-3/4 鉱区、176-4 鉱区

(株)ジャペックスリビア: 連結子会社 (当社100%出資)

海上40-3/4 鉱区(地中海沿岸部)

□ 権益比率: 42% (オペレーター)

□ 作業実績

2009年3月-4月: 試掘1号井掘削 (廃坑)

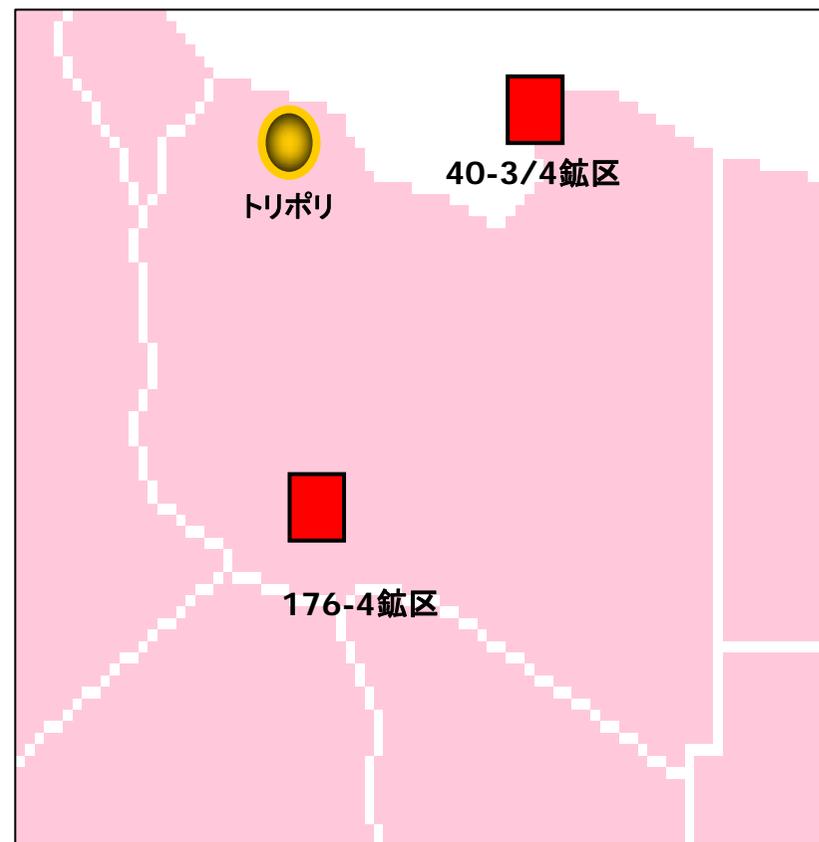
2010年5月-7月: 試掘2号井掘削 (廃坑)

陸上176-4 鉱区(南西部ムルズク地域)

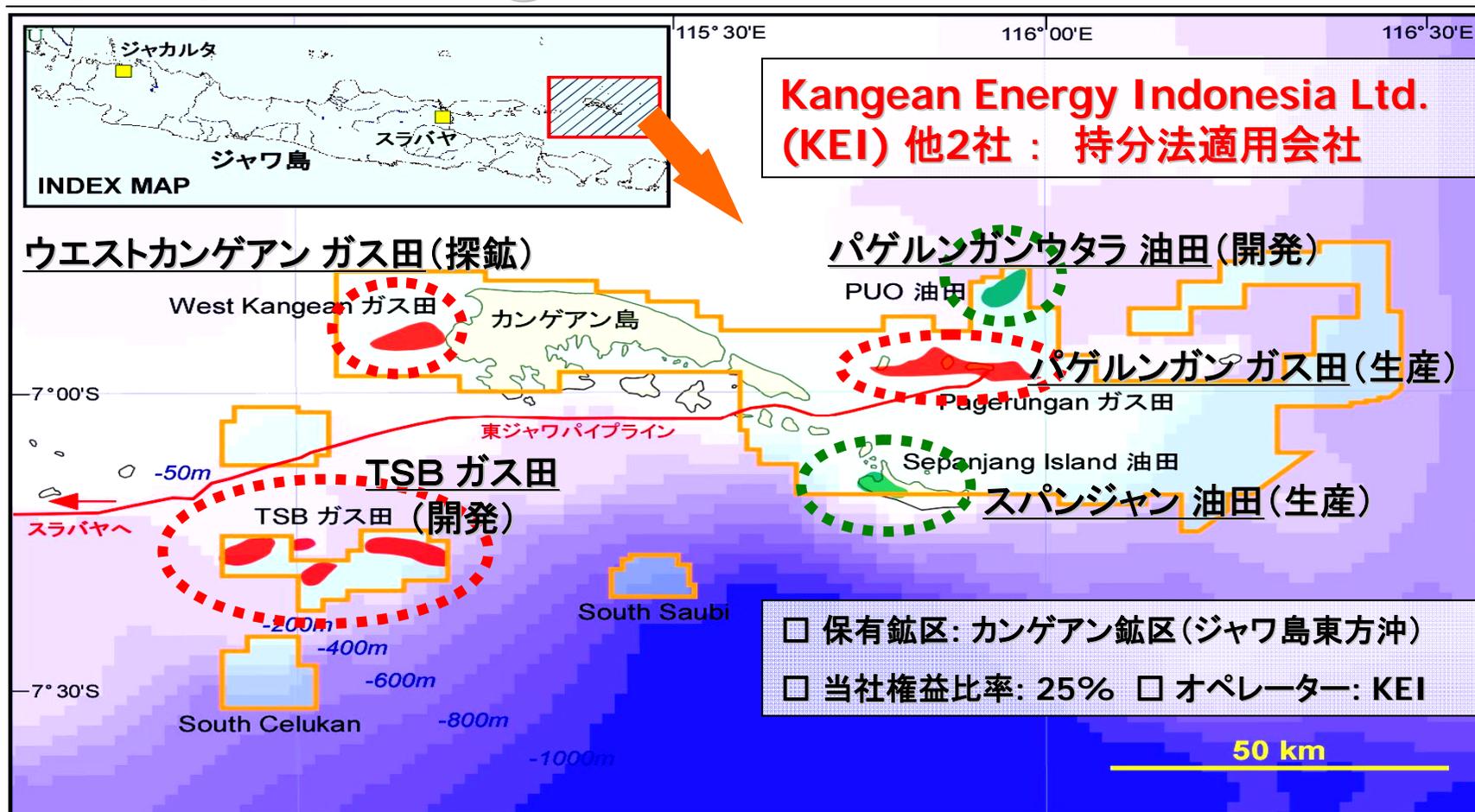
□ 権益比率: 100% (オペレーター)

□ 作業実績

2009年7月-9月: 試掘1号井掘削 (廃坑)



海外事業現況 ⑤ インドネシア カンゲアン鉱区



- 現在の生産規模は、原油換算約1万boe/d
- パゲルンガンウタラ油田: 2010年末 原油4,500bbl/dでの生産開始(予定)
- TSBガス田: 2012年前半、3億cf/d(原油換算約5万boe/d)の生産開始を目指す
- 生産量は約6万boe/dに拡大 ■ PS契約: 2030年まで

海外事業現況 ⑥ インドネシア アチェ A 鉱区

プロジェクト会社
(株) ジャペックス Block A

権益比率 **16.67%**

保有鉱区:アチェ A 鉱区
 (スマトラ島北部)

オペレーター:Medco社
 生産規模 最大 **約 1億cf/d**
 (原油換算 **約 2万boe/d**)

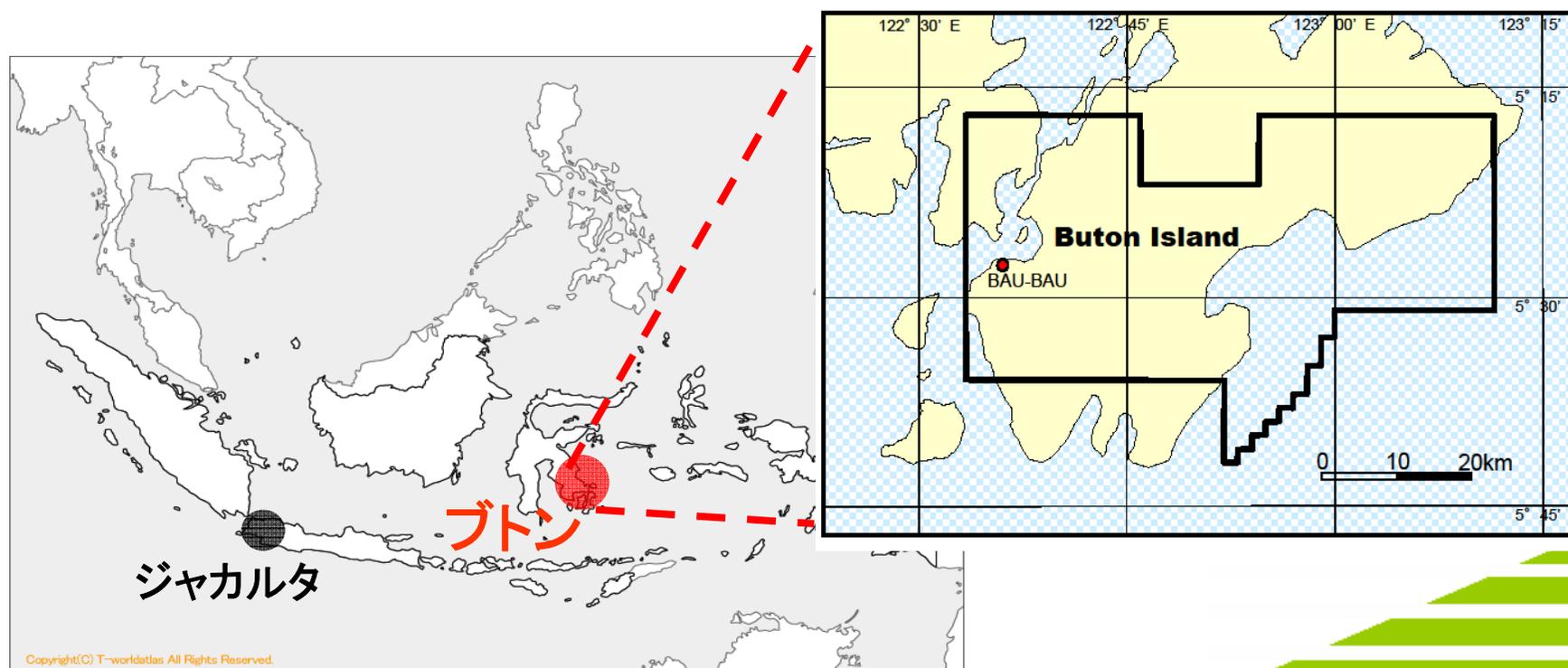


2010	延長PS契約 承認	延長契約の契約期間: 2011年9月1日より20年間
2011	契約締結完了、 生産開始に向け開発に着手	
2013	アルランボン ガス田 ジュルラユ ガス田 アルシワ ガス田	} 生産規模 最大 約1億cf/d



海外事業現況 ⑦ インドネシア ブトン鉱区

プロジェクト会社	(株)ジャペックスブトン	2008	空中重磁力調査 実施 2D 地震探鉱調査 実施
権益比率	40%	2009	試掘対象構造 選定
保有鉱区	ブトン鉱区 (南東スラウェシ州 ブトン島陸・海域)	2011	試掘井1抗 掘削 予定

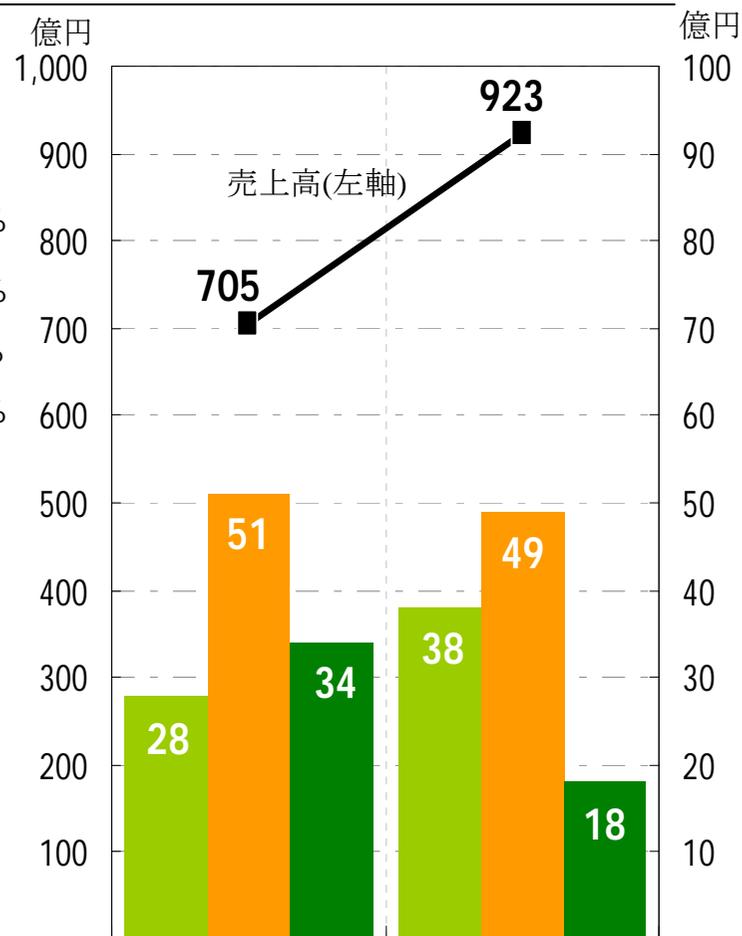


2011年3月期 第2四半期 決算の概要
代表取締役副社長 佐藤 弘

11/3月期 第2四半期累計期間 決算サマリー

単位: 億円	10/3月期 1H 実績 (a)	11/3月期 当初予想 1H (e) 5.14公表	11/3月期 1H 実績 (a)
売上高	705	911	923
営業利益	28	41	38
経常利益	51	52	49
四半期純利益	34	21	18

当初予想比
+1%
▲8%
▲6%
▲12%



原油CIF価格と為替 (原油CIF: USD/bbl 為替: 円/USD)

原油CIF	56.83	80.00	78.95
為替/USD	96.36	90.00	90.71

ビチューメン価格と為替 (ビチューメン: CAD/bbl 為替: 円/CAD)

ビチューメン	42.10	58.35	52.98
為替/CAD	82.97	85.00	83.76

当初予想との差異【ポイント】

- 営業利益 ▲3億円 売上総利益 ▲11億円
(▲8%) 探鉱費 販管費 +8億円
- 経常利益 ▲3億円 (▲6%) —
- 四半期純利益 ▲3億円 (▲12%) —

10/3 実績 11/3 実績

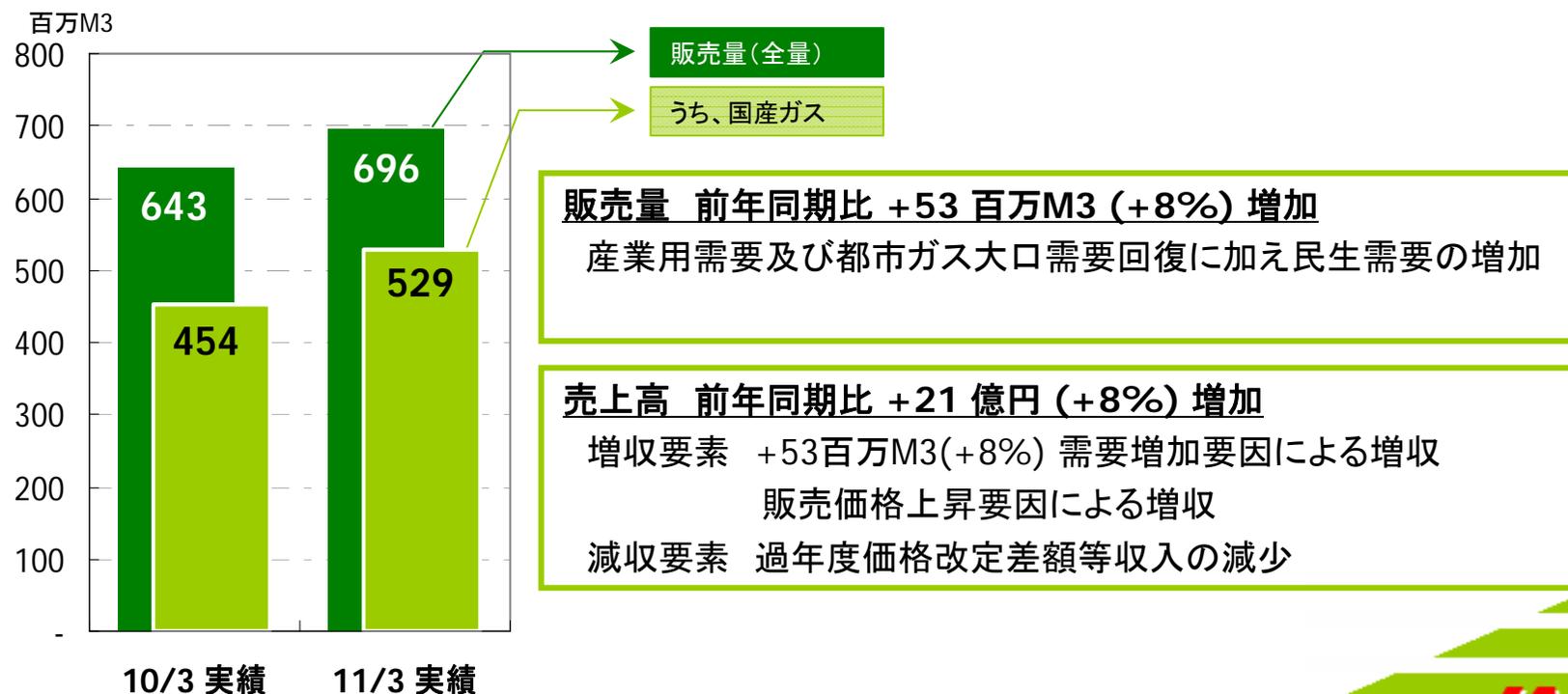
■ 営業利益(右軸)
■ 経常利益(右軸)
■ 当期純利益(右軸)

11/3月期 第2四半期累計期間(天然ガス販売状況)

販売量: 百万M3 売上高: 百万円		10/3月期	11/3月期	比較増減 前年同期比
		09/4-9月1H (a)	10/4-9月1H (a)	
天然ガス	販売量	643	696	+53
	売上高	24,924	27,039	+2,115
うち、 国産ガス	販売量	454	529	+74

産業用及び都市ガス需要増加
販売価格上昇

本資料における「国産ガス」の販売量は、買入ガスを除く数値を記載しています。



11/3月期 第2四半期累計期間(原油販売状況)

販売量: 千KL 売上高: 百万円		10/3月期	11/3月期	比較増減 前年同期比	
		09/4-9月 1H (a)	10/4-9月 1H (a)		
原油	販売量	967	946	▲21	新南海権益原油減 原油ビチューメン 価格上昇
	売上高	33,008	38,242	+5,233	
権益原油の内訳					
国産原油	販売量	250	246	▲4	原油価格上昇
	売上高	9,394	11,083	+1,689	
海外原油	販売量	23	3	▲20	新南海権益原油減
	売上高	598	117	▲480	
ビチューメン	販売量	188	197	+9	販売量増加 & 価格上昇
	売上高	4,140	5,512	+1,372	

原油価格と為替の前提

原油CIF	USD/bbl	56.83	78.95	+22.12
為替	円/USD	96.36	90.71	▲5.65
ビチューメン	CAD/bbl	42.10	52.98	+10.88
為替	円/CAD	82.97	83.76	+0.79

本資料における「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除いております。

また、「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社2社(新南海石油開発(株)、Japex (U.S.) Corp.)の合計数値を記載しています。

11/3月期 第2四半期累計期間 決算概要(前年同期比)

単位:百万円	10/3月期 09/4-9月 1H (a)	11/3月期 10/4-9月 1H (a)	比較増減
売上高	70,567	92,369	+21,802
売上総利益	23,106	24,140	+1,034
探鉱費	5,386	6,023	+636
販管費	14,855	14,272	▲582
営業利益	2,864	3,845	+981
営業外損益	2,320	1,083	▲1,236
経常利益	5,184	4,929	▲255
特別損益	▲204	▲2,414	▲2,210
法人税等	1,231	243	▲988
少数株主利益	250	374	+124
四半期純利益	3,498	1,896	▲1,602

損益変動要因 (MEMO)

「増益要因を +」、「減益要因を ▲」で記載

売上総利益

国内原油天然ガス +2億円

海外連結子会社 +8億円

探鉱費

国内探鉱 ▲24億円 海外探鉱 +17億円

営業外損益

持分法投資利益 ▲6億円

受取遅延損害金 ▲5億円

特別損益

資産除去債務に関する

会計基準の適用に伴う影響額 ▲23億円

2011年3月期 通期業績予想修正の概要

代表取締役副社長 佐藤 弘

11/3月期 通期業績予想 修正サマリー

単位: 億円	11/3月期当初予想 通期 (e) 5.14公表	11/3月期今回予想 通期 (e) 11.5公表	比較増減
売上高	1,968	1,923	▲45
営業利益	132	81	▲51
経常利益	149	104	▲45
当期純利益	102	74	▲28

原油CIF価格と為替 (原油CIF: USD/bbl 為替: 円/USD)

原油CIF	80.00	79.53	▲0.47
為替/USD	90.00	87.56	▲2.44

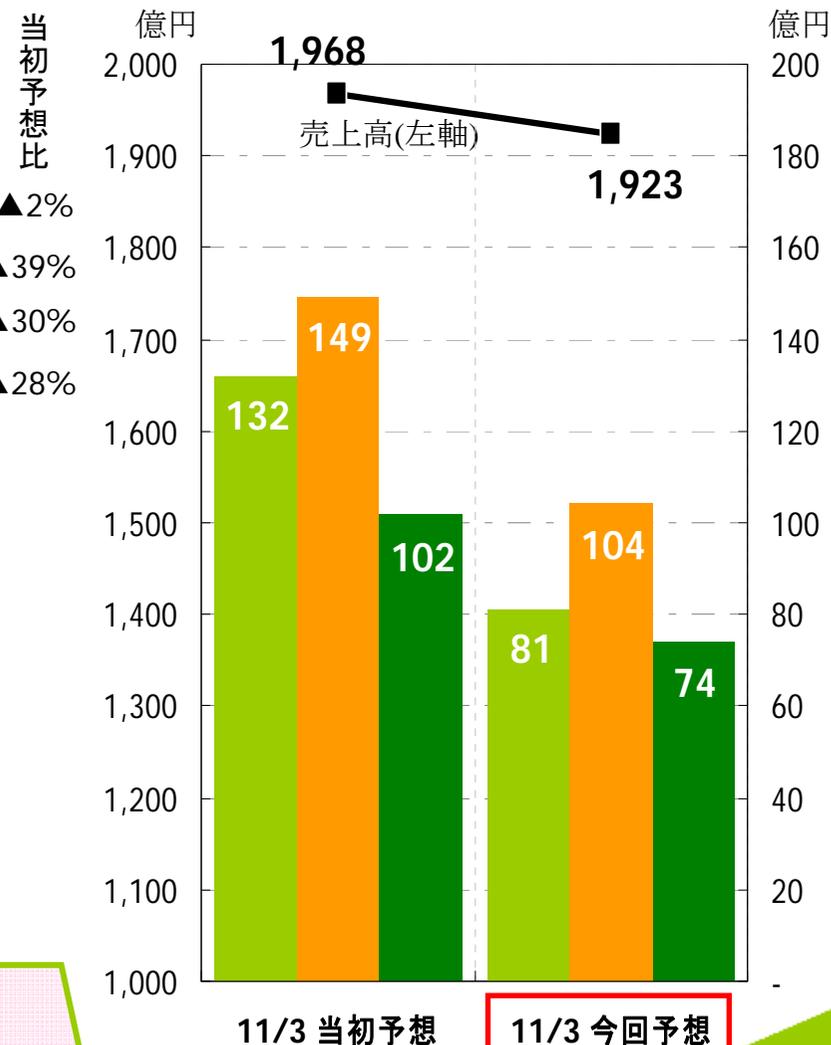
ビチューメン価格と為替 (ビチューメン: CAD/bbl 為替: 円/CAD)

ビチューメン	56.65	49.31	▲7.34
為替/CAD	85.00	80.00	▲5.00

今回予想	1Q 実績	2Q 実績	3Q 予想	4Q 予想
原油CIF	80.54	76.96	80.00	
ビチューメン	59.37	46.16	45.70	

【業績予想修正のポイント】 「増益要因を+」、「減益要因を▲」で記載

国内原油天然ガス	▲42億円	} 経常利益 ▲45億円
ビチューメン	▲13億円	
探 鉱 費	+10億円	

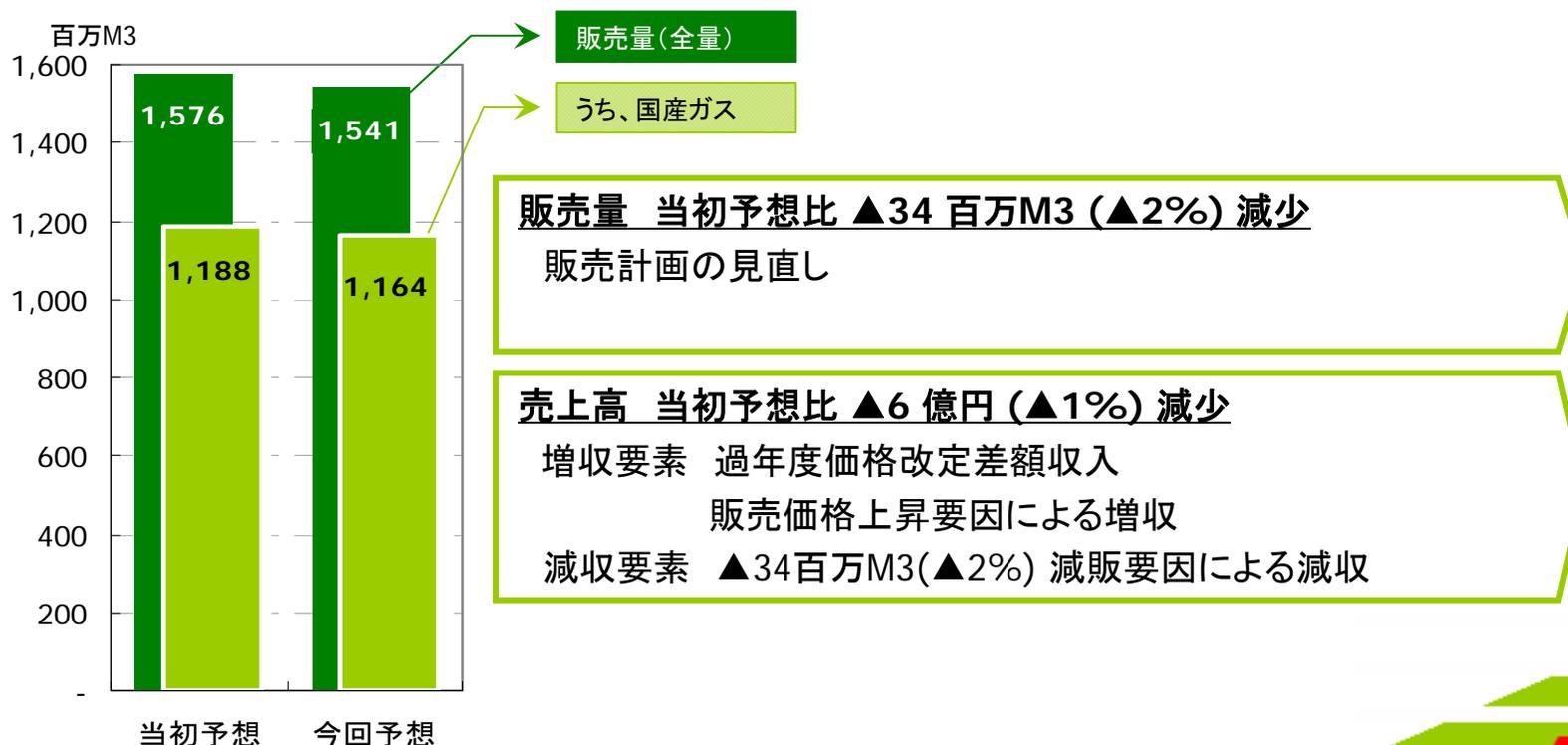


営業利益(右軸)
経常利益(右軸)
当期純利益(右軸)

11/3月期 通期 天然ガス販売予想 修正(5.14公表比)

販売量: 百万M3 売上高: 百万円		11/3月期 当初予想 5.14公表		11/3月期 今回予想 11.5公表		比較増減	
		1Q-2Q (e) #2Q累計	1Q-4Q (e) 通期	1Q-2Q (a) #2Q累計	1Q-4Q (e) 通期	1Q-2Q #2Q累計	1Q-4Q 通期
天然ガス	販売量	706	1,576	696	1,541	▲10	▲34
	売上高	26,819	60,376	27,039	59,749	+220	▲627
うち、 国産ガス	販売量	534	1,188	529	1,164	▲4	▲24

本資料における「国産ガス」の販売量は、買入ガスを除く数値を記載しています。



11/3月期 通期 原油販売予想 修正(5.14公表比)

		11/3月期 当初予想 5.14公表		11/3月期 今回予想 11.5公表		比較増減	
		1Q-2Q (e) #2Q累計	1Q-4Q (e) 通期	1Q-2Q (a) #2Q累計	1Q-4Q (e) 通期	1Q-2Q #2Q累計	1Q-4Q 通期
原油	販売量	969	2,017	946	1,883	▲23	▲134
	売上高	40,536	83,713	38,242	73,708	▲2,293	▲10,006

権益原油の内訳

国産原油	販売量	270	594	246	540	▲24	▲54
	売上高	12,297	26,804	11,083	23,840	▲1,213	▲2,964
海外原油	販売量	2	5	3	6	+1	+1
	売上高	67	128	117	195	+51	+67
ビチューメン	販売量	196	410	197	398	+1	▲13
	売上高	6,116	12,430	5,512	9,869	▲603	▲2,562

原油価格と為替の前提

原油CIF	USD/bbl	80.00	80.00	78.95	79.53	▲1.05	▲0.47
為替	円/USD	90.00	90.00	90.71	87.56	+0.71	▲2.44
ビチューメン	CAD/bbl	58.35	56.65	52.98	49.31	▲5.37	▲7.34
為替	円/CAD	85.00	85.00	83.76	80.00	▲1.24	▲5.00

本資料における「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除いております。

また、「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社2社(新南海石油開発(株)、Japex (U.S.) Corp.)の合計数値を記載しています。

11/3月期 通期 業績予想 修正(5.14公表比)

単位:百万円	11/3月期 当初予想 通期(e) 5.14公表	11/3月期 今回予想 通期(e) 11.5公表	比較増減
売上高	196,891	192,319	▲4,572
売上総利益	55,595	49,999	▲5,596
探鉱費	11,795	10,763	▲1,031
販管費	30,533	31,092	+559
営業利益	13,267	8,144	▲5,123
営業外損益	1,640	2,310	+670
経常利益	14,908	10,454	▲4,454
特別損益	▲2,073	▲2,456	▲383
法人税等	1,759	▲101	▲1,860
少数株主利益	811	666	▲145
当期純利益	10,265	7,434	▲2,831

損益変動要因 (MEMO)

「増益要因を +」、「減益要因を ▲」で記載

売上総利益

国内原油天然ガス ▲42億円

海外連結子会社 ▲13億円

探鉱費

国内探鉱 +7億円 海外探鉱 +2億円

営業外損益

受取配当金 +9億円

持分法投資利益 +6億円

有価証券評価損 ▲6億円

為替差損 ▲7億円

特別損益

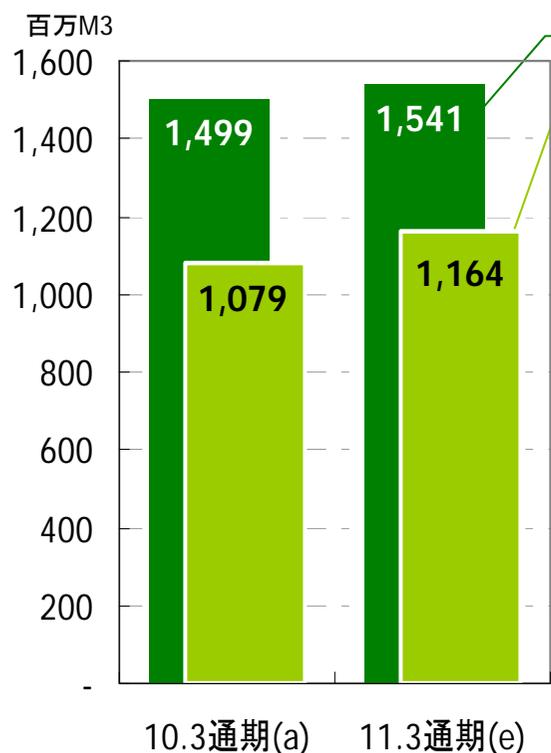
資産除去債務に関する

会計基準の適用に伴う影響額 ▲3億円

11/3月期 通期 天然ガス販売予想 修正(前期比)

販売量: 百万M3 売上高: 百万円		10/3月期	11/3月期 通期 今回予想		11.5公表	比較増減
		通期 実績 (a)	4-9月 実績 1H (a)	10-3月 予想 2H (e)	通期 (e)	前期比
天然ガス	販売量	1,499	696	845	1,541	+42
	売上高	55,593	27,039	32,710	59,749	+4,155
うち、 国産ガス	販売量	1,079	529	635	1,164	+85

本資料における「国産ガス」の販売量は、買入ガスを除く数値を記載しています。



販売量 前期比 +42 百万M3 (+3%) 増加

産業用需要及び都市ガス大口需要回復

売上高 前期比 +41 億円 (+7%) 増加

増収要素 +42百万M3(+3%) 需要増加要因による増収

販売価格上昇要因による増収

減収要素 過年度価格改定差額等収入の減少

11/3月期 通期 原油販売予想 修正(前期比)

販売量: 千KL 売上高: 百万円		10/3月期	11/3月期 通期 今回予想		11.5公表	比較増減
		通期 実績 (a)	4-9月 実績 1H (a)	10-3月 予想 2H (e)	通期 (e)	前期比
原油	販売量	2,125	946	937	1,883	▲242
	売上高	80,742	38,242	35,466	73,708	▲7,035

権益原油の内訳

国産原油	販売量	564	246	294	540	▲24
	売上高	23,122	11,083	12,757	23,840	+718
海外原油	販売量	25	3	3	6	▲20
	売上高	690	117	78	195	▲496
ビチューメン	販売量	411	197	201	398	▲14
	売上高	11,433	5,512	4,357	9,869	▲1,565

原油価格と為替の前提

原油CIF	USD/bbl	67.50	78.95	80.00	79.53	+12.03
為替	円/USD	92.74	90.71	85.00	87.56	▲5.18
ビチューメン	CAD/bbl	50.15	52.98	45.70	49.31	▲0.84
為替	円/CAD	88.07	83.76	80.00	80.00	▲8.07

本資料における「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除いております。

また、「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社2社(新南海石油開発(株)、Japex (U.S.) Corp.)の合計数値を記載しています。

11/3月期 通期 業績予想 修正(前期比)

単位:百万円	10/3月期 通期 実績 (a)	11/3月期 今回予想 通期(e) 11.5公表	比較増減
売上高	179,752	192,319	+12,567
売上総利益	54,285	49,999	▲4,286
探鉱費	10,396	10,763	+367
販管費	30,769	31,092	+322
営業利益	13,119	8,144	▲4,975
営業外損益	10,087	2,310	▲7,778
経常利益	23,206	10,454	▲12,753
特別損益	162	▲2,456	▲2,618
法人税等	4,443	▲101	▲4,545
少数株主利益	986	666	▲320
当期純利益	17,939	7,434	▲10,506

損益変動要因 (MEMO)

「増益要因を +」、「減益要因を ▲」で記載

売上総利益

国内原油天然ガス ▲19億円

海外連結子会社 ▲20億円

探鉱費

国内探鉱 ▲25億円 海外探鉱 +21億円

営業外損益

受取配当金 ▲56億円

持分法投資利益 ▲12億円

有価証券評価損 ▲6億円

特別損益

資産除去債務に関する

会計基準の適用に伴う影響額 ▲23億円

油価・為替の前提及び収益への影響：対象期間 3Q-4Q

		2010年3月期			2011年3月期				
		1H (a)	2H (a)	1Q-4Q(a)	1stQ(a)	2ndQ(a)	3rdQ(e)	4thQ(e)	1Q-4Q(e)
原油CIF	USD/bbl	56.83	75.98	67.50	80.54	76.96	80.00		79.53
為替	円/USD	96.36	90.59	92.74	92.00	89.03	85.00		87.56
ビチューメン	CAD/bbl	42.10	56.94	50.15	59.37	46.16	44.97	46.50	49.31
為替	円/CAD	82.97	88.07	88.07	91.36	83.76	81.18	80.00	80.00

油価と為替
の前提
対象[3Q-4Q]

原油CIF価格
USD 80 /bbl

為替
85 円/USD

ビチューメン (4thQ)
CAD 46.50 /bbl
(80 円/CAD)

収益 影響額
対象[3Q-4Q]

USD 1 /bbl の
油価上昇 による
利益増加額は…

5 円/USD の
円安 による
利益増加額は…

CAD 1 /bbl の
ビチューメン価格上昇
による利益増加額は…

営業利益	140 百万円	450 百万円	(60 万CAD) 48 百万円
当期純利益	90 百万円	320 百万円	(52 万CAD) 42 百万円

注：為替変動の影響に関して、上記に示したものの以外に、外貨建金銭債権債務の為替レート換算差額が発生します。
また、実際の利益は原油価格や為替以外の様々な要因によっても影響されます。